



音楽科職種の説明会を実施

自衛隊東京地方協力本部台東出張所（所長 武下3陸佐）は6月24日、台東出張所、東京芸術大学、東京地本本部の3カ所において、音楽科職種を希望する募集対象者14名に対し、陸上自衛隊中央音楽隊、海上自衛隊東京音楽隊、航空自衛隊航空中央音楽隊からの協力を得て説明会を実施した。

会場では新型コロナウイルス感染防止のため、音楽科隊員はフェイスガードなどの感染防止策を取りながら音楽科職種の活動内容等について説明し、会場に来られなかった対象者には、陸上自衛隊中央音楽隊副隊長 酒井2陸佐がスカイプで説明して質問等に応じた。

参加者からは「音楽科職種の隊員から直接説明を聞いて分かりやすかった」等の感想があり、特に出張所では陸・海・空各自衛隊の音楽隊が一同に会して説明したため、「いろいろな話が聞けて非常に有意義だった」との声が聞かれた。

台東出張所では、今後も新型コロナウイルス感染防止策を確実にを行い、大学・専門学校や事務所での説明会を積極的に実施し、自衛隊の活動について多くの方々に関心・興味をもってもらい、防衛・募集基盤の更なる強化・拡大につなげていくとしている。



決意も新たに出陣式を実施

自衛隊東京地方協力本部（本部長 岸良陸将補）は7月8日、本部庁舎において令和2年度の「出陣式」を行った。

出陣式は、例年、年度当初の4月に行っているが、今年度は新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言を受けて延期し、各地区隊長及び各事務所長等を参集して行われた「第1回募集会議」に併せて実施した。

出陣式では、当初、昨年度の募集、援護、予備自衛官等業務の各目標を達成し無事に業務を遂行できたことに感謝しつつ、1年間、東京地本を見守ってくれたダルマの右目に本部長が目入れして開眼させた。引き続き、新たなダルマの左目に各地区隊長及び副室長・副本部長が順番に墨を入れていく中、出陣式に先立って行われた募集会議において今年度の募集目標（案）等が示された各地区隊長は、昨年度を上回る成果の獲得に向けてその決意を述べ、最後に本部長が左目の目入れを完成させて今年度の安全な業務遂行と目標達成を祈願した。

また、本部庁舎の屋上において出陣式参加者らが「TOKYO」の文字を作って記念撮影し、各種活動の制約を受けるコロナ禍においても創意工夫し、一丸となって職務に邁進する決意を示した。

